

I 第39週の発生動向 (2013/9/23~2013/9/29)

1. インフルエンザについては、東地方+青森市保健所管内から報告があり、迅速診断キットによる型別はB型1人でした。
2. 手足口病については、上十三保健所管内では第28週から、八戸保健所管内では第30週から、むつ保健所管内では第34週から**警報**が継続しています。東地方+青森市保健所管内の警報は解除されました。
3. ヘルパンギーナについては、弘前保健所管内、東地方+青森市保健所管内の警報は解除されました。

II 第39週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方(再掲)		青森市(再掲)		
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点	
小児科 +科	(85)	インフルエンザ	1	0.1									1	0.0	1			1	0.1	
小児科	(74)	RSウイルス感染症	4	0.5	4	0.4	1	0.1	5	1.0			1	0.3	15	0.4	-5		4	0.5
	(75)	咽頭結膜熱			1	0.1							1	0.0	-3					
	(76)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0.1			8	0.9	1	0.2	6	1.0			16	0.4	-9		1	0.1
	(77)	感染性胃腸炎	11	1.4	4	0.4	6	0.7			8	1.3	5	1.3	34	0.8	8		11	1.4
	(78)	水痘	10	1.3			3	0.3					2	0.5	15	0.4	6		10	1.3
	(79)	手足口病	9	1.1	18	2.0	23	2.6	1	0.2	23	3.8	9	2.3	83	2.0	-58		9	1.1
	(80)	伝染性紅斑			2	0.2	1	0.1							3	0.1	3			
	(81)	突発性発しん	1	0.1	3	0.3	5	0.6	2	0.4	4	0.7	1	0.3	16	0.4	4		1	0.1
	(82)	百日咳					1	0.1							1	0.0	1			
	(83)	ヘルパンギーナ	9	1.1	13	1.4			3	0.6	3	0.5	3	0.8	31	0.8	-39		9	1.1
(84)	流行性耳下腺炎			12	1.3			1	0.2			1	0.3	14	0.3	6				
眼科	(86)	急性出血性結膜炎													0					
	(87)	流行性角結膜炎	1	0.5											1	0.1	-1		1	0.5
基幹	(92)	クラミジア肺炎													0					
	(93)	細菌性髄膜炎													0					
	(95)	マイコプラズマ肺炎					2	2.0							2	0.3	-5			
	(96)	無菌性髄膜炎													0					

■ は警報 ■ は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

(17) 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患)：弘前2人、八戸1人(2013年計:54人)

IV 病原体検出情報

病原体検出情報は、ありませんでした。

感染症の窓

RSウイルス感染症 (五類定点把握疾患)

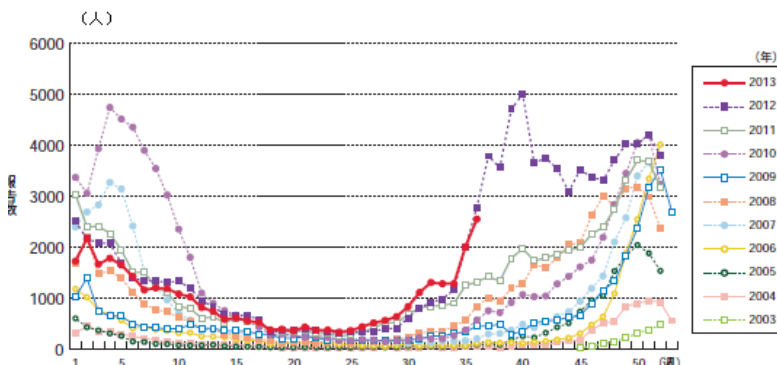


図 年別・週別患者報告数
(2003年第45週から2012年第36週)

RSウイルスは、生後1歳までに半数、2歳までにほぼ100%が感染するとされ、その後も生涯にわたって感染を繰り返します。症状は、発熱、鼻汁などが数日続き、多くは軽症ですが、乳児、特に生後数週間~数カ月間に初感染すると、細気管支炎、肺炎等重症化することがあり、重篤な合併症として無呼吸発作、急性脳症等があります。

感染経路は飛沫感染と接触感染です。乳児への感染予防のため、咳等の症状のある年長児や成人は、可能な限り0~1歳児との接触を避け、日常的に接する人の場合はマスクを着用して接することが大切です。また流水・石けんによる手洗いの励行、アルコール製剤による手指、おもちゃ等乳児の触れるものの消毒等も重要です。

国内の発生は、例年冬期に報告数がピークとなり、夏季は少ない状態でしたが、2011年以降、7月頃から増加傾向がみられます。2013年は、第28週以降増加傾向です(図)。県内の報告数は少ないものの、今後の動向に注意が必要です。(参考：厚労省RSウイルスQ&A)

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況

2013年第24週～第39週

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
24	H25.6.10 ~ H25.6.16		つつが虫病1人	腸管出血性大腸菌感染症1人 つつが虫病1人	つつが虫病1人		
25	H25.6.17 ~ H25.6.23		つつが虫病1人	つつが虫病1人			
26	H25.6.24 ~ H25.6.30		つつが虫病2人 クロイツフェルト・ヤコブ病1人				
27	H25.7.1 ~ H25.7.7	腸管出血性大腸菌感染症2人	腸管出血性大腸菌感染症2人	腸管出血性大腸菌感染症1人	つつが虫病1人	つつが虫病1人 風しん1人	腸管出血性大腸菌感染症1人
28	H25.7.8 ~ H25.7.14	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症3人			腸管出血性大腸菌感染症2人	
29	H25.7.15 ~ H25.7.21	つつが虫病1人					
30	H25.7.22 ~ H25.7.28		腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人 つつが虫病1人 レジオネラ症1人			
31	H25.7.29 ~ H25.8.4		腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人		
32	H25.8.5 ~ H25.8.11						
33	H25.8.12 ~ H25.8.18		腸管出血性大腸菌感染症1人				
34	H25.8.19 ~ H25.8.25		レジオネラ症1人	腸管出血性大腸菌感染症2人			
35	H25.8.26 ~ H25.9.1	腸管出血性大腸菌感染症2人	腸管出血性大腸菌感染症1人 侵袭性インフルエンザ菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人	E型肝炎1人		
36	H25.9.2 ~ H25.9.8		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人			アメーバ赤痢1人	
37	H25.9.9 ~ H25.9.15	梅毒1人	腸管出血性大腸菌感染症1人 アメーバ赤痢1人	腸管出血性大腸菌感染症3人			腸管出血性大腸菌感染症1人
38	H25.9.16 ~ H25.9.22		梅毒1人 侵袭性インフルエンザ菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症4人			腸管出血性大腸菌感染症1人
39	H25.9.23 ~ H25.9.29		腸管出血性大腸菌感染症2人	腸管出血性大腸菌感染症1人			

VI 結核(二類全数把握疾患)

2013年第32週～第39週

単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
32	H25.8.5 ~ H25.8.11	4	2			1	
33	H25.8.12 ~ H25.8.18				1		
34	H25.8.19 ~ H25.8.25			1	2	1	
35	H25.8.26 ~ H25.9.1	1	1	1			
36	H25.9.2 ~ H25.9.8	3	2	2		1	
37	H25.9.9 ~ H25.9.15	4		4		1	
38	H25.9.16 ~ H25.9.22	1	1	3	1	1	
39	H25.9.23 ~ H25.9.29						

VII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

分類	(2013年第1週～第37週累計)																					
	二類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類		
疾病名	急性灰白髄炎	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	回腸熱	G熱	コングジオリチス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症	マリア
累積報告数	1	18772	2	106	2950	44	36	88	99	12	8	1	3	3	39	10	143	161	91	1	2	31
分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クワブス病	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵袭性インフルエンザ菌感染症	侵袭性肺炎球菌感染症	侵袭性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	パノマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	髄膜炎菌性髄膜炎
累積報告数	16	2	742	14	743	204	273	11	148	151	1075	58	69	16	564	14	851	100	43	14033	204	2

青森県

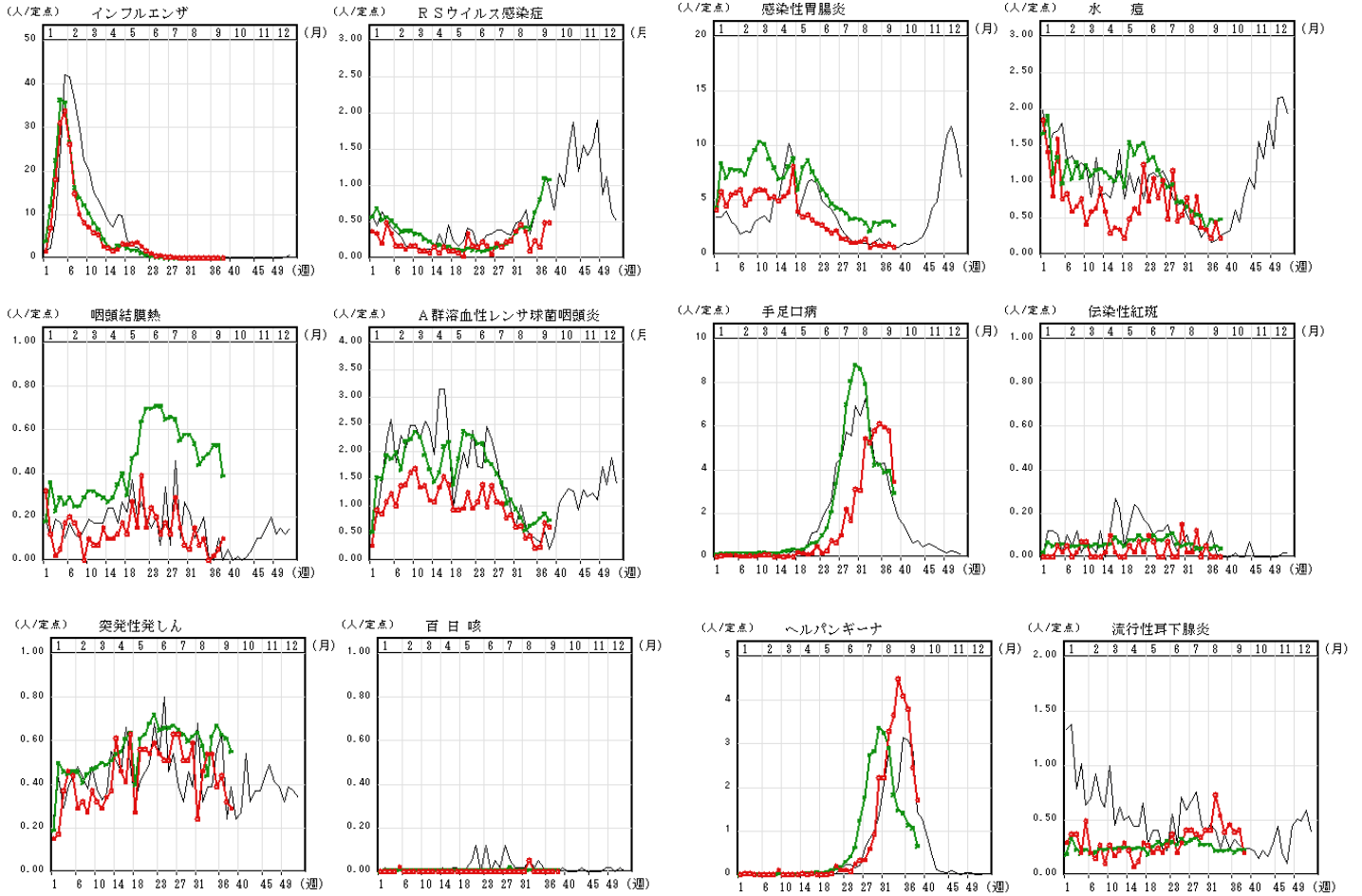
(2013年第1週～9月30日16時30分累計)

分類	(2013年第1週～9月30日16時30分累計)															
	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類		
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵袭性インフルエンザ菌感染症	侵袭性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	パノマイシン耐性腸球菌感染症	風しん
累積報告数	233	54	3	16	3	4	2	2	2	2	2	2	1	3	1	1

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

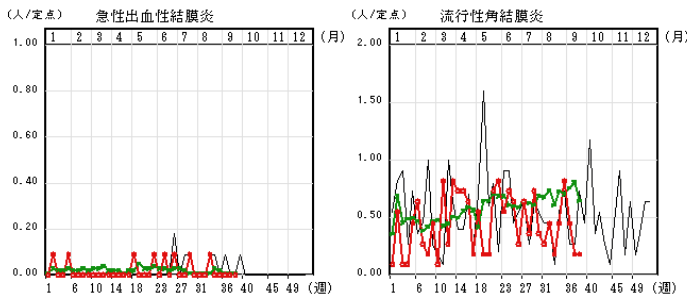
2013年第38週

グラフの説明 ○—○は2013年青森県、—は2012年青森県、×—×は2013年全国



Ⅸ 眼科定点把握疾患週別推移

2013年第38週



X 基幹定点把握疾患週別推移

2013年第38週

